



■このコーナーでは、皆さんからの情報を募集しています。地区内行事、ボランティア活動などなんでもOK。総務課企画係（☎82-4111内線215）までご連絡ください。
■この広報紙にあなたが写っていましたら、総務課企画係へご連絡ください。写真をさしあげます。

■和納第二保育園・五歳児



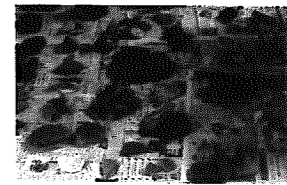
わたしの自信作

■写真上段左から：やまぞえふみはるくん、さとうかおりちゃん、あべなおみちゃん、おおせきあこちゃん
■写真下段左から：みかみひろきくん、ごとうかおるこちゃん、おおいわとしゆきくん

約400年以上昔、和納地区では「和納伊豆守」を中心に生活を営んでいましたが、その営みの中心が何処であったかは確定できていません。しかし、現在の岩室駅付近が主要地であったと推定されています。この駅の東側を今回、(株)三和（本社見附市）が宅地開発したいと申請を行いました（計画総面積25,000㎡）。そこで、文化財保護法に基づいて、発掘を行わなければならなくなりました。

発掘は、日本考古学協会々員の川上貞雄氏他スタッフ2名の指導の下、7月末から行われており、これまでに西川の伏流水を飲料水とする井戸が数本と木製漆器、櫛、下駄など、当時の生活を知る用具が発見されています。

この調査は、雪が降る前までに終了しようと、現在急ピッチで進められています。



“和納館”の発掘急ピッチ

▲現地から出土した品々



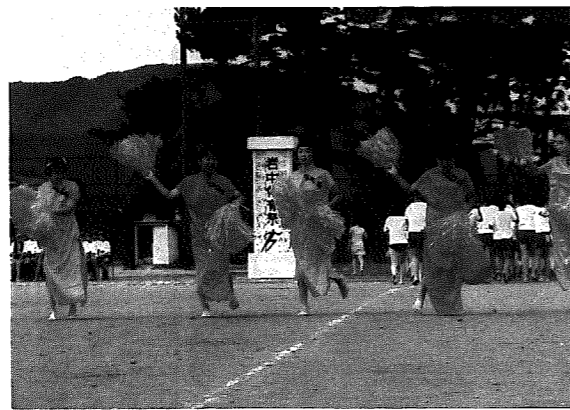
▶急ピッチで進められている発掘現場

初秋の恒例行事となった「村民サイクリング大会」が、10月10日、巻町の角田浜を目的地として行われました。当日は、交通指導車を先導に、子どもからお年寄りまでが片道約三十キロメートルの距離を、心地よい汗を流しながら、全員が無事走り抜きました。



初秋の角田路を心地よく!!

—村民サイクリング大会'95—



岩室中学校で“体育祭”

「やるときゃ やらなきゃ 変わらなきゃ!」をスロガンに先月10日、岩室中学校で“平成7年度体育祭”が開催されました。

当日は、全校生徒が「赤」「白」「青」「黄」の4チームに分かれ、日頃鍛えた脚力を競う短距離走や長下駄レース・騎馬戦などの団体種目に、精一杯がんばりました。



そして生徒、観衆が一番盛り上がったのは、何といっても応援合戦。各軍団とも、知恵をしばって考え、何度も練習してきたとあって、どのチームの応援もすばらしいものでした。

健康づくりに“ウォーキング”



のやり方を学んだ後、実際に岩室小学校の教室で、笠原保健婦から正しい歩き方やストレッチ体操と一しょに、給食を味わっていました。

先月十四日、「正しい歩き方を学び、健康チェックをし、健康保持を考えてみませんか?」と、さわやか学級の皆さんが、「健康ウォーキング」を行いました。当日は、岩室小学校の教室で、笠原保健婦から正しい歩き方やストレッチ体操



こがねいろ 黄金色の穂がたわわに実り!!

—和納小学校で“稲刈り体験”—

和納小学校の学校教育田で先月21日、「稲刈り体験学習」が行われました。この稲刈り、当初は16日に行われる予定だったが、雨のためにこの日に変更されたもので、児童たちは鎌を使っての昔ながらの手刈りによる稲刈りを体験しながら、収穫の喜びを味わっていました。

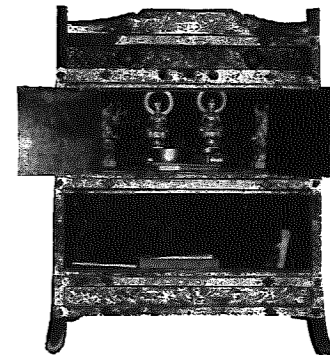
この日は、16日とは打って変わっての秋晴れ。今春、苗を植えた“こがねもち”には黄金色の穂がたわわに実っており、児童たちは一株ずつ慎重に刈り取りを行いました。今年も、もちつき大会が楽しみです。



青龍寺（石瀬）の笈ずる村の文化財に指定!

青龍寺（石瀬・住職和田海陽）にある、山伏の修業用「笈」が村の文化財に指定されました。

同寺の伝承では、“弁慶の笈ずる”と呼称されており、相当古いことが予想されていました。



調査の結果、室町時代の末から桃山時代の制作で、全国的にも数少なく、貴重な文化財であることが判明しました。そこで教育委員会では、今後、県文化財指定に申請することを検討しています。



電力ふれあい広場「ルミナス」で“三富興一回顧展”好評開催中!!
蒲原の鬼才・三富興一の遺作品を集めた絵画展「三富興一回顧展」が、先月十八日から電力ふれあい広場ルミナス（巻税務署隣り）で開催され、連日多くの方が同展を訪れています。現在展示されているのは「静の世界」で、八日まで開催されています。その後、十一日から二十三日までは、「動の世界」が展示されます。この機会に、皆さんも三富興一の世界に触れてみませんか。